



「みなとオアシス対馬 厳原」
「みなとオアシス対馬 比田勝」

登録証交付式

平成30年8月4日（土）に開催しました

平成30年8月4日（土）「対馬 厳原港まつり」（於：対馬市厳原町東里）にて「みなとオアシス対馬 厳原」「みなとオアシス対馬 比田勝」の登録証交付式を行いました。
今回の登録により、全国で119、120箇所目、長崎県では福江港、長崎港に続き3、4箇所目の登録になりました。

当日は、炎天下のもと、多くの方にご来場いただき、地元選出国會議員をはじめ関係者ご臨席のもと、村岡九州地方整備局副局長より、「みなとオアシス対馬 厳原」「みなとオアシス対馬 比田勝」の登録証を比田勝対馬市長に授与しました。

比田勝対馬市長からは「今回、両港が登録された「みなとオアシス」を最大限に活用し、対馬の魅力を発信し、交流人口の増加及び島内消費の拡大に努めてまいりたい」とのご挨拶がありました。

最後に、登録を祝って「鏡開き」を行い、幕を閉じました。

今後、「みなとオアシス」が核となり、国境を越えた、人や文化の交流が益々盛んになることを期待いたします。



（左：村岡九州地方整備局副局長、右：比田勝対馬市長）



鏡開きの様子

※「みなとオアシス対馬 厳原」の詳細については、下記URLの記事をご覧ください。

http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/press/press_files/20180803iz.pdf

※「みなとオアシス対馬 比田勝」の詳細については、下記URLの記事をご覧ください。

http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/press/press_files/20180803hi.pdf